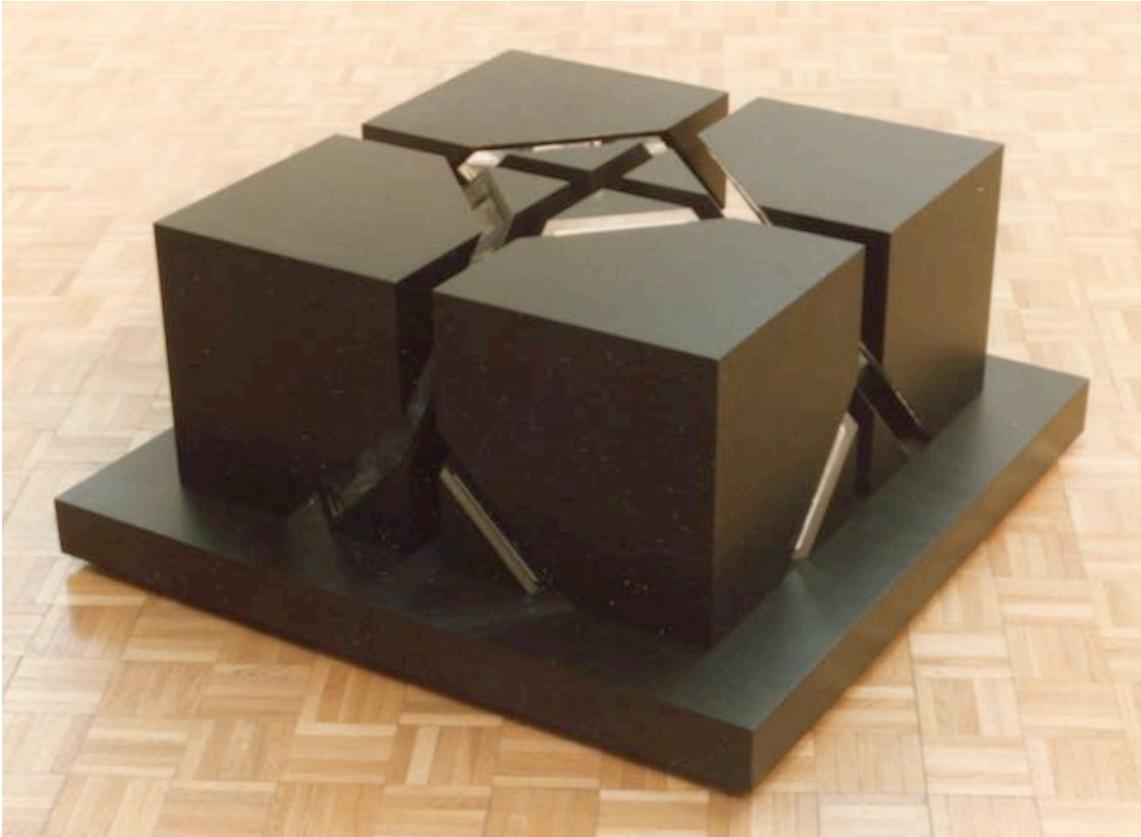


「クリエイターの話 ～ 私のイメージの源泉」

スペースデザイン部会員 西村 俊夫

<作品1> 第46回新制作展の作品 (1984年)



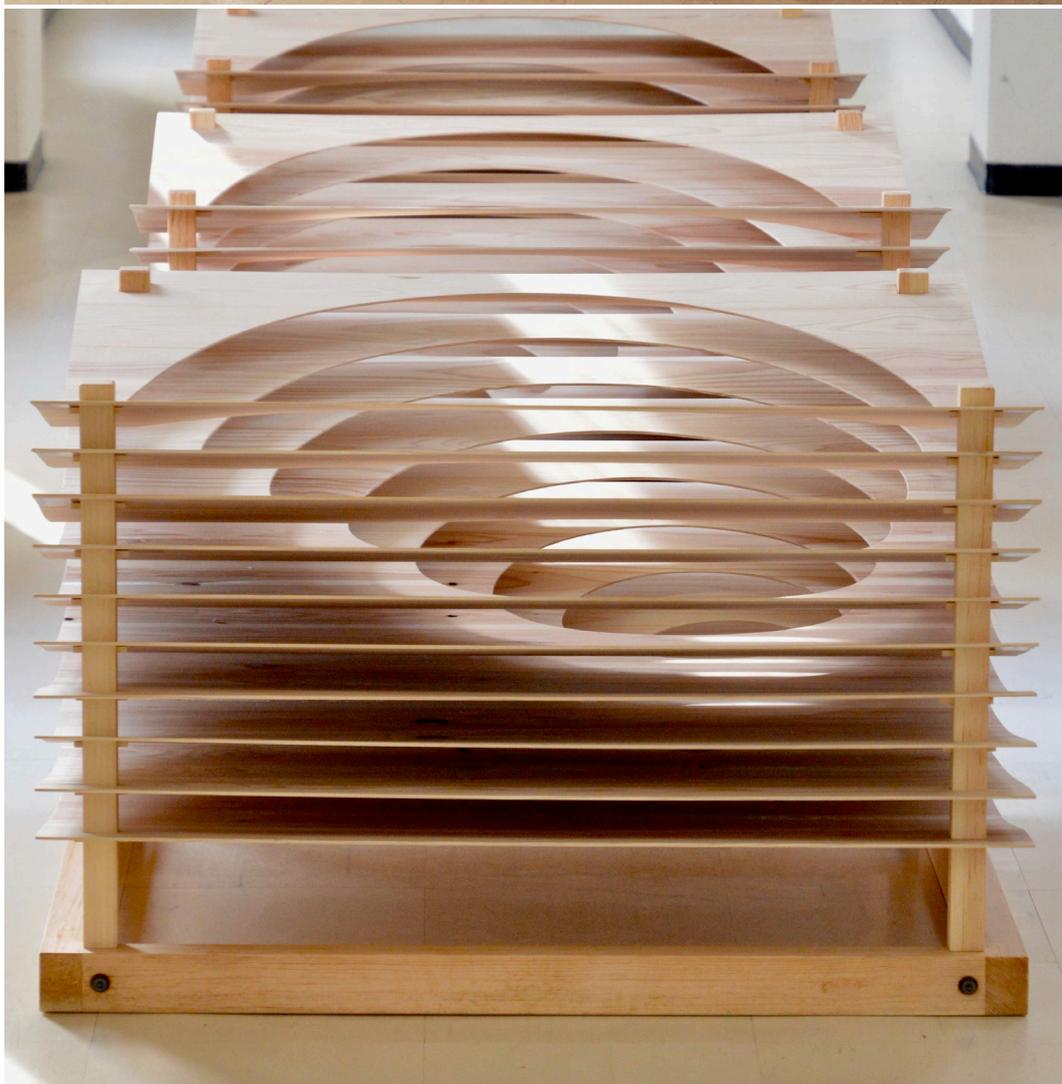
《CONSTRUCTION 82》

W120×D120×H55 ラワン合板、塩ビ板、アクリルミラー

私のイメージの源泉は初入選作品の制作プロセスにあると考えています。作品1は初入選した作品です。黒く塗装した立方体を4つ並べています。立方体の中には、金属色の塩ビ板で構成した構造体が入っています。この作品を生み出すために多くの時間を費やしました。

初めて新制作展に応募した作品は選外でした。この選外作品のタイトルは「子どものための机と椅子」というものです。新制作展に対する予備知識もなく、ただスペースデザインの「デザイン」という言葉に注目して、デザインコンクールのようなものかと思って出品したものでした。大学、大学院では工芸・工業デザインを専攻していました。ラッカーの吹き付け塗装で仕上げた机と椅子は「結構いい出来かな」と自信を持って応募したのですが、結果は選外でした。そして「次は何を作ればいいのか」に悩みました。製品デザインとは文脈の異なるいわゆる「作品」をどのようにして生み出したらいいのか、これが大きな問題でした。自分の好きな物や形、さらには好きな小説、現代思想などを手掛かりに試行錯誤を重ねました。色々な資料を集めました。そして「絞り出した」のが作品1です。ある時、ゼミの学生が「先生の作品はモノリスみたいですね」と言いました。スタンリー・キューブリック監督の映画「2001年宇宙の旅」に出てくるあのモノリスです。私としては予想もしていない言葉だったので、「えっ、そうかな」という返事を返したのを覚えています。もちろん形は違っています。しかし、この映画は強く印象に残っていて、モノリスのようなものをつくってみたいと無意識に思っていたような気がします。

<作品 2> 第 64 回新制作展の作品 (2000 年)



《杉の矩形 00C》
W2700×D900×H600 杉、ベニ松

初入選後、次年度は新作家賞を受賞しました。しばらくは黒い箱の中に構造体が内装されているというような作品が続きました。この間に使用した材料は、木材だけでなく、プラスチックや金属など様々なものを使いました。しかし、次第に木材だけを使用するようになりました。担当する大学・大学院の授業科目が木材工芸研究など木材と名前のつくものが多かったことも理由の一つです。杉や松、桧などの針葉樹を主に使いました。これも授業の中で使うことが多いからです。造形的な視点としては、鑑賞者と作品との位置関係や距離で“見え方”が変化することに関心を持っていました。

この作品は 90cm 四方の薄い杉の板が等間隔に 10 枚重ねられています。9 枚の板には円形がくり抜かれています。横から見ると円錐形のかたちが見えます。

<作品 3> 第 85 回新制作展の出品作品 (2022 年)



《triangles 2022》
W400×D400×H1740 桧

勤めている大学での仕事内容の変化などもあってしばらく制作から遠ざかっていましたが、この作品で制作を再開しました。暗室で展示する光を使った作品作りにトライしました。スリットを入れた基本形（正三角形）を積層しています。スリットから漏れる光は、見える角度が限られます。この作品では、角度を3度ずらして重ねることによって見える光が変化します。見える光を追って行くと、作品の周りを一周することになります。

<作品4> 第87回新制作展の出品作品（2024年）



《Triangles 2024B》
W600×D400×H1620 桧

この作品は、スリットを入れた基本形（二等辺三角形）を積層した4つの三角柱で構成されています。4つの三角柱の配置は固定せず、状況に合わせて変えることができるようにしてあります。スリットの幅は1.9mmと1.2mmの2種類です。幅の狭い1.2mmのスリットから漏れる光は、外から見える角度が狭くなります。ほぼ正面からでないとう光が見えません。したがって、三角柱の配置を変えることによって多様な光の面を演出できるようになります。



- 1950 宮城県生まれ
- 1975 岩手大学教育学部特設美術科卒業
- 1977 東京教育大学大学院教育学研究科修士課程修了
- 1977 鳥取大学教育学部助手
(鳥取大学→山形大学教育学部→上越教育大学)
- 1983 新制作展 新作家賞受賞
- 1988 新制作展 新作家賞受賞
- 1996 新制作協会 会員推挙
- 2003 越後妻有アートトリエンナーレ 2003(共同制作)
- 2012 新制作協会スペースデザイン部有志山形展(文翔館)
- 2013 上越教育大学副学長(2014年12月まで)
- 2015 上越教育大学理事兼副学長(2017年3月まで)